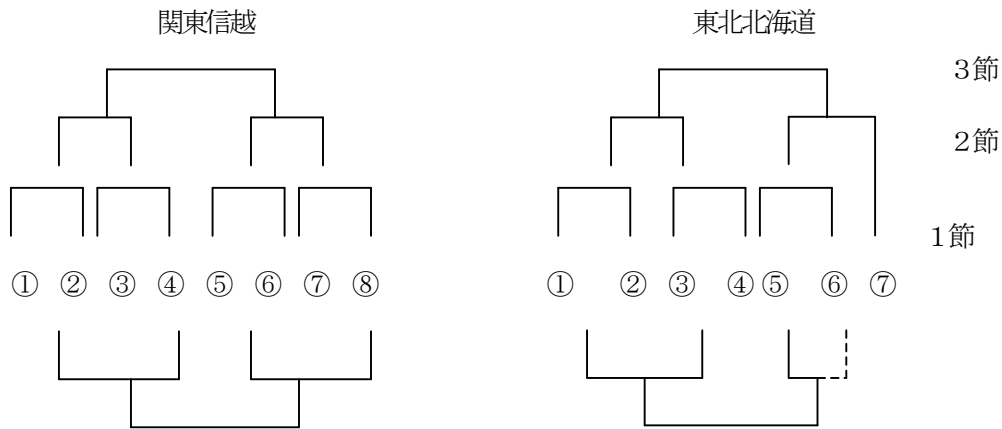


第43回東日本都道府県対抗ラグビーフットボール大会実施要項

1. 名 称 第43 東日本都道府県対抗ラグビーフットボール大会
2. 主 催 関東ラグビーフットボール協会
3. 主 管 山形県ラグビーフットボール協会
4. 後 援 関東社会人ラグビーフットボール連盟
5. 期 日 予選大会 平成 18 年 2 月 18 日(土)～4 月 9 日(日)
中央大会 平成 18 年 5 月 3 日(祝・水)・5 日(祝・金)
6. 場 所 予選大会 各地区会場
中央大会 山形県天童市

予 選 大 会

1. 期 日 平成 18 年 2 月 18 日より開始し 4 月 9 日までに各地区代表を決定のこと。
2. 地 区 次の①、②ブロックと③、④から、本大会出場 6 チームを決める。
 - I 北海道・東北ブロック 2 チーム
 - II 関東・信越ブロック 2 チーム
 - III 山形県 (開催県) 1 チーム
 - IV 東京都 1 チーム
3. 競技方法 (1)各都道府県協会は次項の参加資格に則り選抜チームを編成して地区予選に参加する。
 - I、II各ブロックはトーナメント方式で予選を実施する。
 - (2)III、IVはそれぞれの都県協会に所属するチームから選考し代表チームを決定する。
 - (3)III、IVで代表を決定できない場合は関東ラグビーフットボール協会が推薦する。
 - (4)ブロックトーナメント組み合わせは以下のとおり、



- * 各ブロック優勝が関東信越第 1 代表、東北北海道第 1 代表
- * 第 43 回予選大会、新潟県は東北北海道予選に参加
- * 各ブロックコンソレーション勝利チームは同一ブロック準優勝と代表戦を行い、勝ちチームを、それぞれ関東信越第 2 代表、東北北海道第 2 代表とする。
- * 北海道(1 回戦シード)は、準決勝で敗れた場合のみコンソレーションに進むものとする。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
神奈川	栃木	茨城	埼玉	千葉	長野	群馬	山梨

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
岩手	秋田	新潟	福島	宮城	青森	北海道

4. 参加資格 関東ラグビーフットボール協会各都道府県協会に加盟のチームに所属する者であって、次の条項に該当するもの。
- (1)同一都道府県内の官公署、会社、クラブ、教員、大学チームから選抜された者。
 - (2)各都道府県代表チームは原則として同一チームより参加する選手を7名以内とする。
 - (3)チーム数不足など止む毎なき事情により、同一チームより8名以上選考する場合は、関東ラグビーフットボール協会にて可否を決定し当該ブロック幹事県委員長に通知する。
 - (4)同一都道府県内に出生地または出身学校所在地のある者。ただしトップリーグ所属チームの選手を選抜する際は、試合に出場していない選手とする。都道府県協会から招請された学生あるいは社会人の選手が出場する場合、その選手は所属するチームの加盟している都道府県協会に申し出ること。
 - (5)同一都道府県内に平成18年4月1日に新規就職する選手。
 - (6)(財)日本ラグビーフットボール協会規定を遵守している者。
 - (7)(財)日本ラグビーフットボール協会競技者個人登録をしている者。
 - (8)外国籍の選手が参加する場合は(財)日本ラグビーフットボール協会規定第12章外国人選手の登録にもとづいて関東ラグビーフットボール協会の承認をうけた者。
 - (9)参加資格に疑義がある場合は、関東ラグビーフットボール協会において裁定する。
5. 競技規則 (1)平成17年度(財)日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
- (2)試合時間は35分ハーフとし、ハーフタイムは10分とする。ただしグラウンド設備他都合によりハーフタイムを5分とすることも可。
 - (3)地区予選で同点の場合には、次の項目により次への進出チームを決定する。
 - (a) 当該試合の多くトライしたチーム。
 - (b) 当該試合でトライ後のゴールの多いチーム。これまでの過程を経ても決まらない場合には、
 - (c) チームの間で抽選をして決定する。
6. 罰 則 (1)参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合は、そのチームは大会から除名し、次回大会の出場をも認めない。なお、その場合事実発見時のときの相手チームを勝者とするが、それ以前のものには触れない。
- (2)その他スポーツマンシップに反する行為のあった場合は前項に準ずる。
 - (3)参加チームは、その所属する会社を含む地域の応援団の行為についても責任を負う。
7. 申し込み方法
- (1)各都道府県協会は参加申込書に所定事項を記入の上、関東ラグビーフットボール協会宛てに提出すること。(人数制限は原則なし)
 - (2)①、②各ブロックは地区予選を取りまとめる幹事県(道)を互選し、地区予選実施予定書、結果報告書、旅費申請書を関東ラグビーフットボール協会まで送付する。
 - ・大会参加申込書、予選予定書は2月17日必着とする。
 - ・予選結果報告書、旅費申請書は4月28日必着とする。
 - (3)⑤、⑥都道府県協会は予選参加チーム、予選実施結果、選抜チームについて随時関東ラグビーフットボール協会に報告する。
8. 費用 地区予選出場に要する選手の旅費は、22名を限度として旅費申請書を受理したものを関東ラグビーフットボール協会が旅費規定にもとづいて負担する。
- 監督、コーチなどスタッフの旅費は各都道府県協会が負担する。

中央大会

1. 出場チーム 前記の6代表チーム。
2. 参加手続き (1)中央大会出場都道府県協会は中央大会参加申込書に所定事項を記入の上、関東ラグビーフットボール協会宛てに提出すること。(選手30名のエントリー。)
(2)代表者会議にてスターティングメンバー22名を提出。
(3)2日目の試合にあたり負傷などによりスターティングメンバーの交代必要がある場合は、(1)の30名内での交代は認められる。その場合は、キックオフ70分前までに大会本部に届け出ること。
3. 競技方法 (1)A、Bそれぞれのブロックごとにトーナメント戦を実施。
5月3日にA、Bブロック1回戦2試合とブロック分け戦1試合を実施。
5月5日に決勝戦2試合と敗者戦2試合を実施。
(2)組み合わせは別紙による。
(3)ブロック分け戦出場は地区予選Ⅲ、Ⅳ代表2チームとする。
4. 競技規則
地区予選に同じ。ただし決勝戦において勝敗の決まらない場合は両チームを優勝とする。
5. 傷 害
ゲーム中の傷害等の応急処置は関東ラグビーフットボール協会が行う。また参加選手は関東ラグビーフットボール協会の負担により大会期間中の保険に加入する。
6. 費 用
中央大会出場に要する選手の旅費、宿泊費は1チーム22名を限度として関東ラグビーフットボール協会が旅費規定にもとづいて負担する。宿泊については中央大会宿泊申し込み書での申し込みとする。
監督、コーチなどスタッフの旅費・宿泊費は各都道府県協会が負担する。
7. 表 彰 A、B各ブロック優勝チームを表彰する。
8. 罰 則 地区予選に同じ。